(静岡県健康福祉部こども未来局こども未来課より委託事業)

子育ての未来を明るく考えるライフデザイン講座の実施について

開催日:令和5年11月9日(木)

対象者:掛川東高等高校2年生(40人×3コマ、80人×1コマ)合計200名 準備期間:令和5年8月企画・事業申請、9月採択、企画調整、11月9日実施

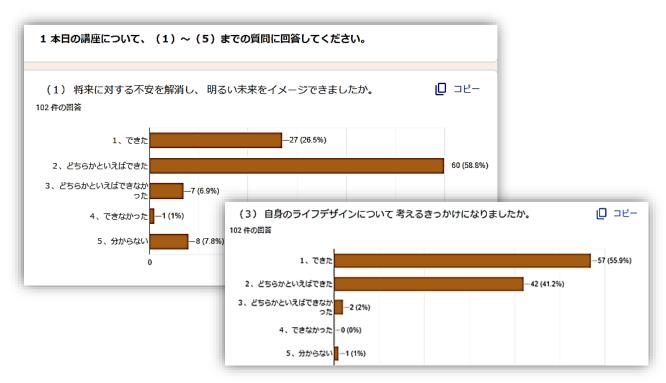
目標:少子化対策として子供たちに将来子供を持つことについて希望を持たせたい。 その為にも単年で終わる事業ではなく、次年度以降も継続して事業実施が出来るように、 動画を活用し先生や第三者でも事業実施が可能な仕組みづくりを目指す。





<結果>静岡県の担当者、高校の副校長先生・先生方より高評価を頂くことが出来た。 次年度の予算も検討したいとの前向きなお返事を頂き、学生のアンケート結果からも 子育てについて前向きに捉えられた発言を多数得ることが出来た。

アンケート回収 I 02 名/200 名 約 50%返答(実施完了 5 日まで) <授業の生徒感想>



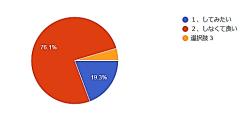
<講座を通じて分かったことや気づいたことを教えてください。>

- ・出産をすることは、悪いことばかりでは無い
- ・子どもを産むことのメリットがわかった ・人生計画を立てたいです
- ・子供を産むことは大変なことも楽しいこともあるけど結局簡単では無いことがわかった
- ・教育とか養育でお金がたくさんかかったり大変なことも多いけど子どもがいることで 豊かになる 人も多いと分かった。・結局お金がないと育てられない
- ・女性は高齢になる程子供ができにくい体になってしまうから早く結婚した方が良い。
- ・自身の将来とかについては自分だけで考えるんじゃなくて周りにも意見を求めることが大事だと 分かった
- ・この先のことを、早めに選択しないといけないことに気がついた
- ・確実に結婚する人も減っているかやっぱり政治からの対策をとりながら増やしていくべきだと思った
- ・子育てに対してネガティブなイメージがあったけど今回の話を聞いて子育ては辛いこともあるけど それ以上の楽しいことや嬉しいことが沢山あることが分かって自分の人生を考え直すきっかけに なった。
- ・不安なことや将来のことで考えることがあったが、今回の講座を通じで少し不安が解消されました。
- ・子供を作る上で、金銭面や将来も大切だけど、自分に自信を持つことがとても大切なことだと思った。
- ・子育ては全部カンペキじゃなくてもいいし、不安なことや困ったことがあったらどんどん相談する ことが大切(一部抜粋)

(8)今後、どんな内容について大人と意見交換をしてみたいですか?

- 大人になるのはどのような感じなのか
- ・大人の人が学生の時にはどんな悩みを持って いたのか
- ・選んだ道の楽しいことや失敗談
- ・社会に出たときの大変なことや楽しいことの 経験談。

(7) 今後、自分が社会に対して思っていることや 1. してみたい 2. しなくて良い 感じていることで大人と意見交換をしてみたいですか。 88 年の同答



- ・今回の講演で思ったのはもっとニュースや沢山の人に見える形で子育てに対するポジティブな 意見や出来事を知る機会があれば、子供を産みたいと思う人が増えると思った。
- ・意見を言っても変わらないから
- ・意見を出すことで、新たな制度が生まれたり、暮らしやすい社会が作っていけると思ったから。
- ・なぜ、急進的な改革ができないのか。
- ・これから若者の税の負担が増えていくことに対してどんな対策をするのか (一部抜粋)